

Ⅲ 苦情申立ての事例 (平成24年度からの継続分)

- 1 苦情申立ての趣旨に沿った事例
(市の業務に何らかの不備があった事例)
- 2 市の業務に不備がなかった事例
- 3 調査対象とならなかった事例

Ⅲ 苦情申立ての事例

(平成24年度からの継続分)

平成24年度に苦情申立てを受け付け、平成25年度に調査を継続したものが18件あり、調査対象とならなかったものを除き、平成25年度に調査はすべて終了しています。ここでは実際に苦情申立てがあった事例について紹介します。

なお、オンブズマンが苦情申立人や、市に対して通知した文書は長文のものもあるため、要約したものを掲載しています。また、「市の改善等の状況」欄には、フォローアップ調査（調査結果を受けた市の改善等の状況の追跡調査）に対する市の回答を掲載しています。

事例については、オンブズマンが調査結果を通知したものの15件（その内容が苦情申立ての趣旨に沿ったもの（市の業務に何らかの不備があったもの）8件、市の業務に不備がなかったもの7件）はすべて掲載し、調査対象とならなかったもの3件はまとめて掲載しています。

～掲載事例一覧～

1 苦情申立ての趣旨に沿った事例 (市の業務に何らかの不備があった事例)

内容	頁
(1) 無料法律相談	21
(2) 地域公民館に対する補助金等	23
(3) 嘱託相談員の雇止め1	27
(4) 嘱託相談員の雇止め2	32
(5) 親子に対する支援のあり方	37
(6) 保育園に対する市の対応	40
(7) 生活保護の不正受給に関する情報提供	42
(8) 生活保護の介護扶助	44

2 市の業務に不備がなかった事例

内容	頁
(1) 自治基本条例見直しの手続き	46
(2) 自治推進委員会の委員選考	49
(3) 固定資産税の納付に関する対応	50
(4) 開発行為に伴う道路汚損	51
(5) マンション建築の際の指導	54
(6) 開発行為	57
(7) 本人確認のための身分証明書の提示	59

3 調査対象とならなかった事例

内容	頁
(1) 私道の側溝整備	60
(2) 調査結果について1	60
(3) 市政に関する多岐にわたる苦情	60